



協・競・響

Tutti

トゥッティ

★傾聴力(けいちょうりょく)を高める

「聞く」「訊く」「聴く」。この3つはいずれも「きく」という行為を表した漢字です。みなさんは、この3つの「きく」の意味の違いはわかりますか。

「聞く」

一般的に広い意味で使われる言葉ですが、辞書に「音や声を耳に受ける。感じ取る。」とあるように、正確には「聞こえる」という方が近いニュアンスです。つまり、特に意識せずに音や言葉が自然に耳に入ってくる状態で、英語では「hear」に該当します。

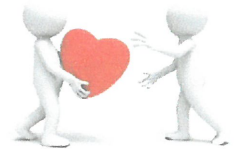
「訊く」

辞書では「たずねて答えを求める。問う。」とあります。持っている疑問を明確にするための行為で、相手の話をどんどん深掘りして、答えに迫るために質問することです。英語では「ask」に当たります。

「聴く」

辞書に「心を落ち着け、注意して耳に入れる」とある通り、意識して耳を傾けることを指し、これが「傾聴」に当たります。音楽鑑賞の他、スピーチや講義を聴くという場合にも用いられます。英語で言うと「listen」です。

3つの「きく」の違いは意味を考えると一目瞭然ですね。「聴」という漢字には、「耳」「目」「心」という3つの文字が組み合わさっています。つまり、「耳だけでなく、目と心を使ってきく」ということを示す言葉と考えてよいでしょう。



具体的には次のようなポイントがあります。

- 1 耳できく…相手の言葉に耳を傾けて最後までしっかりと聴く
- 2 目できく…表情やしぐさ、声のトーンなど話している相手の様子に注意を払う
- 3 心できく…相手の言葉を理解して受けとめ、相手の真意や感情に寄り添って共感する

周囲の人とコミュニケーションを上手にとっていくために、「傾聴力」をぜひしっかりと身に付けてほしいです。また、指名無し発表などにも生かしていきましょう。

★学年生徒会始動！

学年総務、副総務、専門部長、副部長が決まりました。

学年総務		峯 苜 泰志(2)		学年副総務		牧之瀬ひなた(4)	
専門部	学年部長	学年副部長		専門部	学年部長	学年副部長	
生活	黒瀬 心瑚(1)	田上 流雲(2)		庶務	榊 千代(4)	大野 真拓(3)	
美化	桑水流大斗(6)	濱崎 莉子(3)		図書	南 幸輝(5)	壽福ゆめの(2)	
体育	平山 晴海(3)	田平 薫(6)		保健	川口 莉來(4)	安藤 久暁(3)	
広報	豊田 芽生(1)	草宮廣太朗(2)		学習	諸岡 暖大(3)	相部 愛実(2)	



学級の活動はもちろんのこと学年全体を見て、自分たちの力でよりよい生徒会活動になるようリーダーシップを発揮してほしいです。また、その成果が、みなさんが中心となる後期の伊敷中生徒会の活動へとつながることを期待しています。